



主催：
国立健康危機管理研究機構 (JIHS)
国立国際医療センター
がん総合診療センター/腫瘍循環器チーム
問い合わせ：
循環器内科 久保田 03-3202-7181 (代表)

がん治療とともに 心臓も守る

～「腫瘍循環器」という新しい味方～

医療が進歩し、がんは「治せる・付き合っていける病気」に近づきつつあります。

その一方で、がん患者さんの生活習慣病や心臓・血管の病気も増えており、がんの治療によって心臓に負担がかかり、心不全などを起こす方も増えています。

心臓の病気が原因でがんの治療を続けられなくなったり、がんを乗り越えた後に心臓や血管の病気で命を落としたりすることがないように――。

そんな思いから生まれたのが、「腫瘍循環器」という新しい医療の分野です。

今回の講座では、この分野のトップリーダーの一人でもある、国際医療福祉大学の田村 雄一先生をお招きし、腫瘍循環器の取り組みを皆様幅広く知っていただきたいと思います。

14:30 開会のあいさつ、司会進行 循環器内科 久保田 修司

14:32 当院の腫瘍循環器チームと取り組みについて

14:45 < 基調講演 >

国際医療福祉大学 医学部 循環器内科 教授 田村 雄一 先生

15:05 下肢静脈エコーの実践、不整脈のセルフチェック、ブースを用いた相談など

15:30頃 < 閉会のあいさつ >

患者さん・ご家族、医療者など、
関心のある方どなたでも参加可能です（参加無料）

2026年10月10日（土）14:30～

国立国際医療センター
地下1階 アトリウム



〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1



都営地下鉄大江戸線
若松河田駅（河田口）から徒歩5分